

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 5 日作成)

小委員会名	JASS 5 N 改定小委員会		主 査 名：梶田 佳寛 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄筋コンクリート運営委員会)		委員長名：梶田 佳寛 主 査 名：阿部 道彦
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2012 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>(設置目的) 原子力発電所施設における RC 工事標準仕様書 JASS5N は、前回 2001 年の改定から約 10 年が経過し、この間 2009 年に JASS5 が改定され、技術の進歩や社会情勢の変化に呼応して改定すべき時機がきている。特に、近年は改修工事をはじめとする小規模工事が増加し、対応が必要になっている。また、2007～2009 年度にかけて電力共通の委託研究小委員会が設置され、品質保証体系、高流動コンクリート、再生コンクリートに関する研究が行われた。これらの成果を踏まえて、新たに改定小委員会を設置して改定作業を行うこととした。</p> <p>(各年度活動計画) 2010～2011 年度の 2 カ年で改定作業を行い、2010 年度は本文改定案の検討、2011 年度は解説案の検討を行って刊行する予定であったが、2011 年 3 月に発生した東日本大震災により約 4 ヶ月作業が中断し、設置期間内に脱稿まで進めることとし、刊行までの作業は次の委員会でを行うこととした。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>梶田佳寛 (宇都宮大学)、阿部道彦 (工学院大学)、早川光敬 (東京工芸大学)、伏見実 (関西電力)、橋高義典 (首都大東京)、野口貴文 (東京大学)、杉山央 (宇都宮大学)、棚野博之 (国土交通省)、野中則彦 (経済産業省)、山崎庸行 (清水建設)、一瀬賢一 (大林組)、桜本文敏 (鹿島建設)、陣内浩 (大成建設)、三井健郎 (竹中工務店)、中村和行 (東京電力)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	品質・調合 WG、材料 WG、製造・施工 WG、鉄筋 WG を設置し、各々該当する節の検討を行う。		
2007 年度予算	50,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	東日本大震災による原子力発電所の被害を受け、関係委員の一人が辞任したり、作業が約 4 ヶ月中断したために設置期間内の刊行は不可能となったが、脱稿まで作業を進め、査読対応など刊行までの作業は次期小委員会でを行うこととした。
委員会活動の問題点 ・課題	原子力発電所施設の建設工事に関する今後の見通しは不明であるが、原子力関連施設の工事の需要は高まると予想され、本仕様書の改定意義は十分あると考えられる。